

## 2024 年学術・プログラム委員会活動報告書

委員長:一戸辰夫

副委員長:湯坐有希

委員:新川裕美、菅家智史、栗原幸江、小林幹紘、五木田茶舞、坂本はと恵、櫻井卓郎、志賀太郎、杉本公平、森文子、桜井なおみ(第7回学術集会大会長)、富岡晶子(副大会長)、向井幹夫(副大会長)、清水千佳子(理事長)

### 委員会開催

第1回開催:2024年2月6日 火:19:00-20:00(場所:Zoom)

第2回開催:2024年7月1日 月:19:00-19:50(場所:Zoom)

第3回開催:2024年10月3日 木:18:30-18:50(場所:Zoom)

第4回開催:2024年11月18日 月:18:00-19:00(場所:Zoom)

第4回開催:2024年12月23日 月:18:00-19:05(場所:Zoom)

### 活動内容

#### 1. 第7回学術集会のプログラム策定および一般演題募集開始

- ① 学術・プログラム委員会を4回開催し、大会長ならびに各委員からの提案を吟味検討し、基調講演等、7つの企画内容を策定した。
- ② 第7回大会の一般演題募集カテゴリを、大会長及び大会事務局と協力して決定し、12月12日(木)から2025年2月21日(金)までを応募期間として演題の募集を開始した。
- ③ 学術・プログラム委員は査読委員も兼ね、一般演題の査読を行うとともに、優秀演題選出の投票を行う予定である。

#### 2. AYA 研における事例報告における同意取得について

2022年度学術集会の一般演題募集時より、「AYA 研の事例報告に対する同意取得ポリシー」の適用を開始した。第7回学術集会においても適用を継続。

### 次年度の課題と継続事項

1. AYA 研の学術活動のさらなる充実と社会への発信力向上を目指し、大会長および大会事務局と協力して、第8回学術集会の学術プログラム案を策定する。
2. 引き続き、関連する他委員会と協働・連携して、AYA 研の学術活動の一層の活性化をはかる。

以上